

・在日コリアン ー 常に外国人登録証を携帯.

・外国人を受け入れようとしている国: 韓国認識 毎年2ヶ国

「一緒に考えよう。外国人と共に住むために」

2011年12月28日(水)

在日外国人教育研究会 報告書

(1) はじめに

在日外国人に対して、どのようなイメージを携っておられますか。

今や 50 人に 1 人、結婚するカップルでは 15 組に 1 組が外国人だと言われています。

2010 年末の全国外国人登録者数は、213 万 4151 人で、2010 年末の大阪府には 20 万 9000 人の外国人登録者数が報告されています。

外国人を取り巻く三つの壁、「言葉の壁」・「心の壁」・「制度の壁」

そして、「新渡日 (ニューカマー)」の子どもたちにとっては、突然の日本。

(2) 成人用なかも ワーク① 「あなたの街に外国人の方は住んでいませんか」

実はこんなことがありました。あなただったら・・・

事例①

事例②

事例③

事例④

事例⑤・・・突然警察に「タ・ス・ケ・テ」と弱弱しい女性の声で助けを求める電話が入りました。現場に急行すると、やせ細った外国人女性が軟禁され、あざだらけの体は小刻みに震えていました。一歳女に対してどのような手立てが必要か相談してください。

事例⑥・・・外国人の家族が住んでいる部屋からは、いつでもテレビの音が聞こえてきます。両親は共働きで留守がちなのに、どうやら子どもが一人留守番をしているようです。このような状況がかなり長引いた時、あなたはこうされますか。

(3) 出逢いが学び～私が出逢った子どもたち～

中国人=優しい・親切な  
韓国に見せられる

中国 ◎スーージェン・・・「それ以来、私は、笑わなくなりました」

中国 ◎リー・・・「日本に来てはじめて親の涙を見た」←自分が日本に残る

中国 ◎ハン・・・「父親が電話にでると仕事を断られる、どうしたらいい？」

中国 ◎バイガルマ・・・「先生、バイちゃんって呼んで」日本名を父親から与えた。

中国 ◎サントス・・・「みんな日本人や」「僕らはおもちゃと同じか」←最初だけいろいろ

中国 ◎エリ・・・「夢があるから頑張れる」←家族も一緒に頑張る 南に2ヶ国ある

中国 ◎トウビ・・・「外人と言われて」

中国 ◎スンミ・・・「私 (在日コリアン) の責任と日本人の責任」

← 母の暴力 → 居場所や学校

↑ 中国人のせい

(4) まとめ

差別はあります。子ども親も不安やストレスでもう壊れそうです。

在日外国人にとって優しい街は、全ての人々にとっても優しい街だと思います。

身近な問題として、そして共生社会に向かって、私たちにできることはありませんか。

人は変われます。あなたなら何から始めますか。私だったら・・・

中国の子供  
やがて  
日本人  
の子供  
と見

あなたの街に外国人の方は住んでいませんか。

実はこんなことがありました。

### 事例①

選挙が近づいたある日、日本名で暮らしている鈴木さんのところへ、ご近所の田中さんが候補者の依頼をしようと訪ねて来られました。

鈴木さん：「こんにちは。」

田中さん：「こんにちは。鈴木さんは政治に関心がおありのようなので、こんどの選挙ではこの人に一票を入れてもらえたらと思ってお願いに来たんですけどー。」

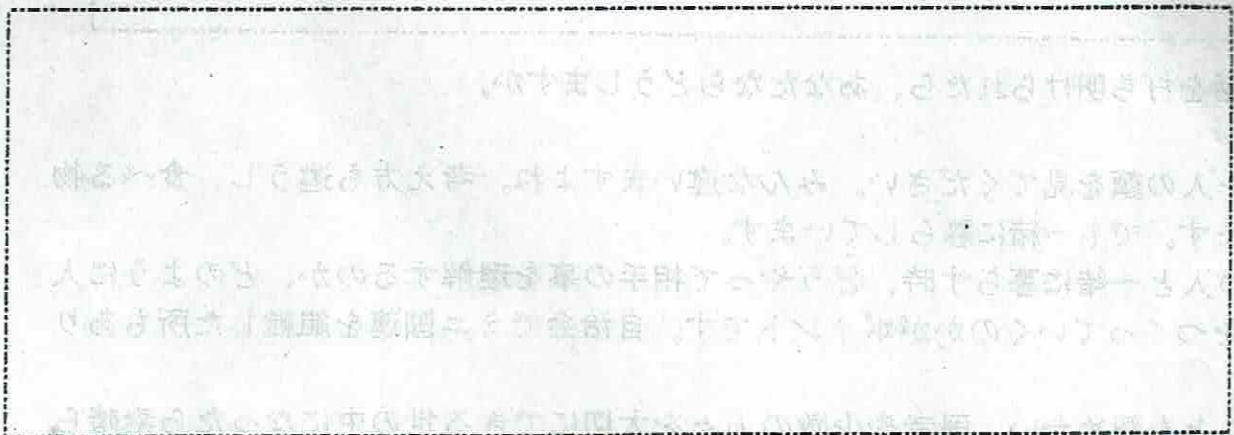


みなさん、この後の会話を考えながら、日本に住んでいる外国人の方々がどのような生活や社会参加をされているのか話し合ってみましょう。

### 事例②

とっても天気の良い日です。サントスはたまった洗濯物を洗って干す事にしました。歌を口ずさみながら、どんどん作業が進み、玄関の周りの庭木やフェンスに次々と干していきました。すると、こんな声が聞こえて来たのです。

田中さん：「ちょっと奥さん、あの人洗濯物を木に干してはるで。何であんな事しはるんやろ。」

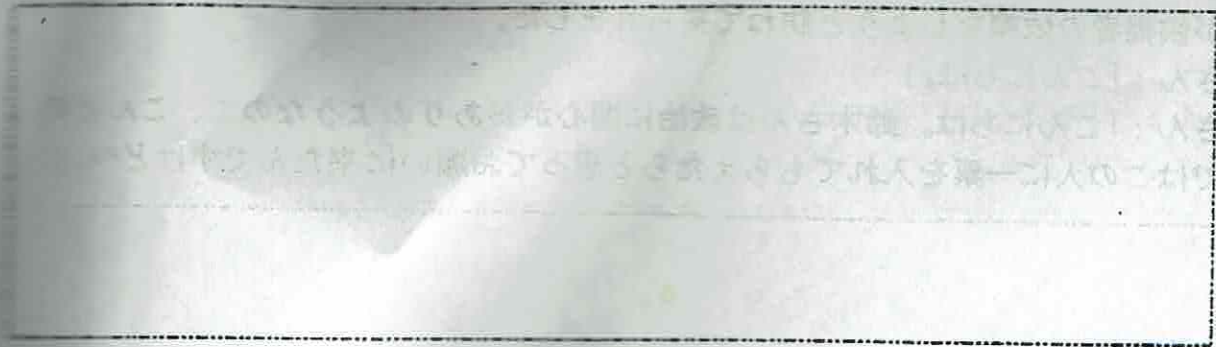


サントスってどこから来た人だと思いますか。そしてこの後どうなったか話し合ってみましょう。

事例③

今日は日曜日です。近所の人々が住宅のゴミ置き場の前で井戸端会議をしています。決められた日に決められたゴミを出さない人がいて、それがどうも最近引っ越してきた外国人だと噂になっているようです。

田中さん：「ちょっと見て。今日は日曜日なのにゴミがあるで。」

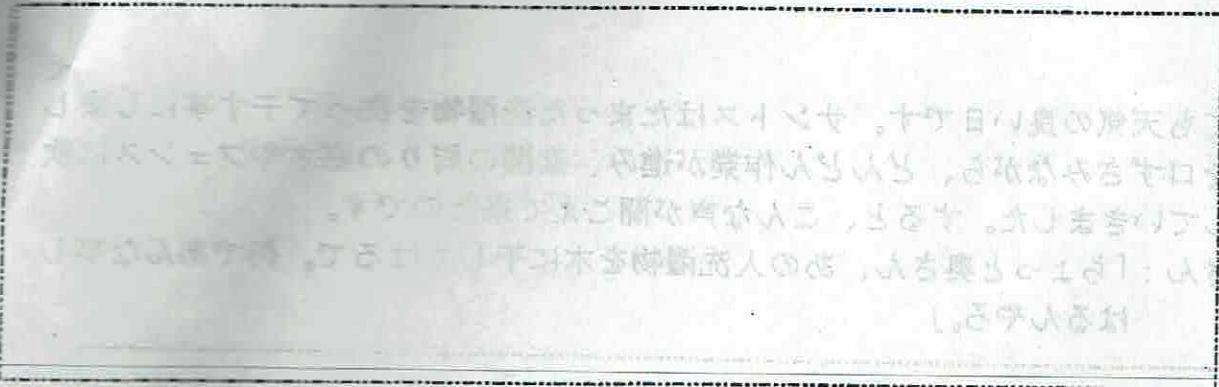


外国人の方々と私たちは一緒に住めないのでしょうか。そんな事はないですよ。みなさんの意見を聞かせてください。

事例④

突然息子から、旅行中に知り合った外国人と結婚したいと打ち明けられた親がいます。

弘さん：「お母さん、好きな人ができてん。外国の人やねん。結婚したいねん。」



こんな話を打ち明けられたら、あなたならどうしますか。

一人一人の顔を見てください。みんな違いますよね。考え方も違うし、食べる物も違います。でも一緒に暮らしています。

多くの人と一緒に暮らす時、どうやって相手の事を理解するのか、どのように人間関係をつくっていくのかがポイントです。自治会でミニ国連を組織した所もありますよ。

違うことを認め合い、弱者や少数の人々を大切にできる世の中になったら素晴らしいなあと思うのです。外国人にとって住みやすい社会は全ての社会的弱者にとって、また全ての日本人にとっても優しい社会になるでしょう。